

(1) 令和6年度事業報告及び
令和7年度事業計画(案)について

資料2-2

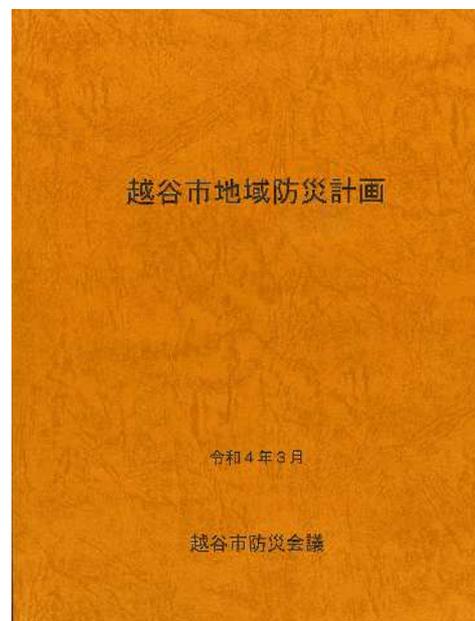
令和7年度事業計画(案)について

防災対策の主な取り組み			
《計画・マニュアル等》		《訓練・イベント》	
越谷市地域防災計画の修正	P.1	総合防災訓練	P.5
《防災施設・資器材等整備》		福祉避難所開設訓練	P.5
市立小中学校屋内運動場等空調設備の設置	P.2	避難所開設訓練	P.6
備蓄資器材の整備	P.2	地域防災リーダー養成講座	P.6
《システム等整備》		《その他災害対策》	
被災者支援システムの運用	P.3	消防力の強化	P.7-8
《地域防災力強化・啓発等》			
地域住民への防災意識の啓発	P.4		
自主防災組織の育成	P.4		

令和7年度事業計画(案) 《 計画・マニュアル等 》

■ 越谷市地域防災計画の修正

「越谷市地域防災計画」は、令和4年3月の修正から約3年が経過しており、関係法令の改正や国・県の計画と整合性を図るため、令和7年度から令和8年度の2か年で越谷市地域防災計画の全面改定を行う。



1

令和7年度事業計画(案) 《 防災施設・資器材等整備 》

■ 市立小中学校屋内運動場等空調設備の設置

市内小中学校の屋内運動場及び武道場に空調設備を設置する工事を行う。
令和7年度は、小学校10校、中学校7校に空調設備を設置予定。
(令和7年度で当該事業は完了予定)

■ 備蓄資器材の整備

備蓄購入計画に基づき、引き続き備蓄資器材、生活必需品、食料・保存水、自動ラップ式トイレの購入をする。

また、避難所における良好な生活環境の確保にむけて、間仕切りや簡易ベッドの購入を進める。



2

令和7年度事業計画(案) 《 システム等整備 》

■ 被災者支援システムの運用

被災者支援システムの運用を令和7年4月から開始する。

また、タブレット端末を使用した住家の被害認定調査や罹災証明書の発行、避難行動要支援者名簿や被災者台帳の作成・管理など、効率的かつ効果的な被災者支援ができるよう研修を実施する。

被災者生活再建支援システム



NTT東日本:被災者生活再建支援システム



操作研修のイメージ

3

令和7年度事業計画(案) 《 地域防災力強化・啓発等 》

■ 地域住民への防災意識の啓発

○出張講座、防災訓練

自治会等の団体を対象とした防災に関する出張講座の実施や、防災訓練への参加・協力を行う。

○防災イベント等への参加

令和7年5月24日・25日に開催予定のイオンレイクタウン防災フェスへの出展や、8月30日～9月5日の防災週間に伴う防災啓発活動等を行う。

○越谷CityメールやSNSによる啓発

防災に関する情報を年6回定期配信するほか、台風接近や積雪等に対する注意喚起情報を適宜配信する。

■ 自主防災組織の育成

自主防災組織が防災・災害活動を行う上で必要な資器材等の購入や防災士資格取得に対し補助金を交付する。

4

令和7年度事業計画(案) 《 訓練・イベント 》

■ 総合防災訓練

市及び防災関係機関の連携強化、及び住民の防災意識の高揚と知識の向上を目的とした、実災害を想定した訓練を実施する。令和7年度は、大相模地区と合同で開催予定。

■ 福祉避難所開設訓練

福祉避難所の開設に係る実動訓練を実施する。

開催日：未定

会場：未定

対象：福祉避難所協定締結施設職員、越谷市（福祉避難所関係課職員）

5

令和7年度事業計画(案) 《 訓練・イベント 》

■ 避難所開設訓練

避難所開設に係る手順書に沿って、指定避難所で避難所開設訓練を実施する。

開催日：未定

会場：未定（指定避難所6か所）

対象：会場周辺の地域住民（自主防災組織、自治会、消防団等）

■ 地域防災リーダー養成講座

参加対象者を「自主防災組織のリーダー」に限定せず、対象範囲を市民に拡大し、地域防災力を支える人材の確保、育成を目的に実施する。

開催日：未定

会場：未定

対象者：市内に在住、在勤、在学の者 100人（予定）

6

令和7年度事業計画(案) 《 その他災害対策 》

■ 消防力の強化 (1/2)

【(仮称)桜井分署の整備】

令和8年度の竣工・供用開始に向けて整備を進めており、令和7年度は工事監理業務の委託と建設工事に着手する。

【共同消防指令センターの整備】

令和8年度の供用開始に向けて整備を進めており、引き続き、建設工事、外構工事及び工事監理業務を実施する。

【消防指令システムの整備】

令和8年度の消防指令業務共同運用開始に向けて、引き続き、消防指令システム整備工事を実施するほか、工事監理業務を委託する。

7

令和7年度事業計画(案) 《 その他災害対策 》

■ 消防力の強化 (2/2)

【耐震性貯水槽(防火用)の新設】

同時多発的かつ広範囲な災害による被害を最小限に防ぐため、大沢四丁目地内の大沢公園に耐震性貯水槽(100m³型)1基の新設を予定している。

【消防団器具置場の更新】

地域における災害時の活動拠点施設である大袋分団第1部及び第2部器具置場を消防団員の休憩室やトイレを備えたものへの建て替えを予定している。

【消防団車両の更新】

越ヶ谷分団第2部及び荻島分団第2部の車両を人員搬送能力及び機動性に優れた小型動力ポンプ付軽消防自動車に更新を予定している。

【高規格救急自動車(高度救命処置用資機材を含む)の更新】

増加する救急需要に対応するため、谷中分署及び間久里分署の計2台を更新を予定している。

8